

【表紙】

【提出書類】	四半期報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成27年2月13日
【四半期会計期間】	第148期第3四半期（自平成26年10月1日至平成26年12月31日）
【会社名】	株式会社宇徳
【英訳名】	Utoc Corporation
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 喜多澤 昇
【本店の所在の場所】	横浜市中区弁天通6丁目85番地
【電話番号】	045(201)6300
【事務連絡者氏名】	常務取締役 滋野 晃
【最寄りの連絡場所】	東京都港区港南2丁目16番4号（東京支社）
【電話番号】	03(5769)3797
【事務連絡者氏名】	経理財務室長 鍋田 康久
【縦覧に供する場所】	株式会社宇徳 東京支社 （東京都港区港南2丁目16番4号） 株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号）

## 第一部【企業情報】

### 第1【企業の概況】

#### 1【主要な経営指標等の推移】

回次	第147期 第3四半期連結 累計期間	第148期 第3四半期連結 累計期間	第147期
会計期間	自平成25年 4月1日 至平成25年 12月31日	自平成26年 4月1日 至平成26年 12月31日	自平成25年 4月1日 至平成26年 3月31日
営業収入 (千円)	32,223,905	39,109,588	43,581,691
経常利益 (千円)	2,174,340	4,035,084	3,044,011
四半期(当期)純利益 (千円)	1,796,299	2,591,735	2,383,565
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	2,237,289	2,865,025	3,004,123
純資産額 (千円)	20,775,456	24,043,288	21,508,208
総資産額 (千円)	30,260,692	35,663,506	32,214,541
1株当たり四半期(当期)純利益 金額 (円)	41.54	59.93	55.11
潜在株式調整後1株当たり四半期 (当期)純利益金額 (円)	-	-	-
自己資本比率 (%)	68.5	67.2	66.6

回次	第147期 第3四半期連結 会計期間	第148期 第3四半期連結 会計期間
会計期間	自平成25年 10月1日 至平成25年 12月31日	自平成26年 10月1日 至平成26年 12月31日
1株当たり四半期純利益金額 (円)	11.45	21.01

- (注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
2. 営業収入には、消費税等は含んでおりません。
3. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

#### 2【事業の内容】

当第3四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)が営む事業の内容について、重要な変更はありません。また、主要な関係会社における異動もありません。

なお、第1四半期連結会計期間において、連結子会社である宇徳流通サービス株式会社は、非連結子会社であったセイコーコンテナ輸送株式会社を吸収合併しております。

## 第2【事業の状況】

### 1【事業等のリスク】

当第3四半期連結累計期間において、新たに発生した事業等のリスクは、次の通りであります。

なお、文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

（重要な訴訟等）

当社は、平成26年1月3日に、マレーシア高等裁判所においてHot-Can SDN.BHD.より、清算した当社のマレーシア子会社による営業妨害を理由とした損害賠償額等4千2百万米ドルの支払を求める訴えの提起がされておりました。

当社は、同裁判所において、召喚状等一式書類の送達方法が無効であり訴訟係属が生じていない旨主張し、訴訟係属自体を争いました。その結果、平成26年6月10日、当社の主張が同裁判所において認められ、訴状を却下する旨の決定がされております。

その後、訴状却下を不服として平成26年6月13日に異議申立てが行われておりましたが、平成26年10月15日にマレーシア控訴裁判所において却下された旨の連絡を受けております。

### 2【経営上の重要な契約等】

当第3四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

### 3【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

#### (1) 業績の状況

当第3四半期連結累計期間の世界経済は、米国では企業の業績の回復や個人消費の増加、雇用情勢の改善などを背景に緩やかな拡大基調が続く一方、欧州は全体的には緩やかな景気回復基調にはあるものの、依然として本格的な回復には至りませんでした。またアジア経済は景気の拡大基調が継続しましたが、中国において成長率の鈍化がすすむなど、地域全体での拡大のペースは緩やかなものとなりました。わが国経済では消費税増税前の駆け込み需要の反動により個人消費が減少し、景気の押し下げ要因となりましたが、企業収益の改善や設備投資の持ち直しがみられ、緩やかな回復基調が続きました。

当社の事業基盤となる京浜港の貿易額は、横浜港、東京港の輸出入共に増加傾向にあり、総じて堅調に推移しました。

このような環境の下、当社グループの総力をあげて営業活動を展開した結果、セグメント別の業績は次の通りとなりました。

上段：営業収入 下段：経常損益

(単位：百万円)

セグメントの状況	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	増減額	増減率
港湾事業	16,197	15,931	266	1.6%
	1,690	1,610	80	4.7%
プラント・物流事業	15,657	22,786	7,129	45.5%
	483	2,350	1,867	386.7%
その他	368	391	22	6.2%
	1	74	73	-%

#### 港湾事業

港湾事業は、コンテナ関連については横浜港での取扱量は緩やかながら増加基調が継続しましたが、東京港では11月頃より北米西岸の混雑による影響が現れ、本船のスケジュールが遅延し取扱が減少しました。

また車両・建機関連でも取扱量の回復の遅れが改善せず、事業全体では前年同期に比べ僅かながら減収減益となりました。

#### プラント・物流事業

当社の輸出入貨物の取扱量は、輸入は東京・横浜港ともに堅調に推移し、横浜港での輸出は回復基調が続きました。また国内の電力関連工事は新規に受注した発電設備の更新工事等が継続し、橋梁・その他の工事においても新規案件の受注や既存工事の追加受注があり、工事量の増加が続きました。当社が得意とする重量物輸送についても受注した大型機器等の輸送工事での追加受注や新規輸送工事案件の受注もあり好調に推移しました。加えて海外でのプラント工事の主要拠点の1つであるシンガポールでも既存工事の追加受注が寄与し、安定した工事量を確保することが出来ました。事業全体では、国内外での工事が好調であったことから増収増益となりました。

#### その他

自社ビル等不動産の賃貸等があります。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の営業収入は391億9百万円（前年同四半期比21.4%増）、営業利益は38億6千万円（同89.2%増）、経常利益は40億3千5百万円（同85.6%増）となりました。

また、四半期純利益については、前第3四半期連結累計期間において東京支社ビルの土地及び建物を売却したこと等による固定資産売却益6億5千2百万円を計上したことから、前年同四半期比44.3%増加に留まり25億9千1百万円となりました。

#### (2) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第3四半期連結累計期間において、当社グループが対処すべき課題について重要な変更はありません。

#### (3) 研究開発活動

該当事項はありません。

### 第3【提出会社の状況】

#### 1【株式等の状況】

##### (1)【株式の総数等】

###### 【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	96,000,000
計	96,000,000

###### 【発行済株式】

種類	第3四半期会計期間末現在発行数(株) (平成26年12月31日)	提出日現在発行数(株) (平成27年2月13日)	上場金融商品取引所名 又は登録認可金融商品 取引業協会名	内容
普通株式	43,448,099	43,448,099	東京証券取引所 市場第一部	単元株式数 100株
計	43,448,099	43,448,099	-	-

##### (2)【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

##### (3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

##### (4)【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

##### (5)【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式総数 増減数 (株)	発行済株式総数 残高(株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金 増減額 (千円)	資本準備金 残高 (千円)
平成26年10月1日～ 平成26年12月31日	-	43,448,099	-	2,155,300	-	330,659

##### (6)【大株主の状況】

当四半期会計期間は第3四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(7) 【議決権の状況】

当第3四半期会計期間末日現在の「議決権の状況」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日（平成26年9月30日）に基づく株主名簿による記載をしております。

【発行済株式】

平成26年12月31日現在

区分	株式数（株）	議決権の数（個）	内容
無議決権株式	-	-	-
議決権制限株式（自己株式等）	-	-	-
議決権制限株式（その他）	-	-	-
完全議決権株式（自己株式等）	普通株式 200,300	-	-
完全議決権株式（その他）	普通株式 43,236,700	432,367	-
単元未満株式	普通株式 11,099	-	1単元（100株）未満の株式
発行済株式総数	43,448,099	-	-
総株主の議決権	-	432,367	-

【自己株式等】

平成26年12月31日現在

所有者の氏名又は名称	所有者の住所	自己名義所有株式数（株）	他人名義所有株式数（株）	所有株式数の合計（株）	発行済株式総数に対する所有株式数の割合（%）
株式会社宇徳	神奈川県横浜市中区弁天通6丁目85番地	200,300	-	200,300	0.46
計	-	200,300	-	200,300	0.46

（注）当第3四半期会計期間において、上記のほか、買取請求により自己株式102株を取得しております。

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

## 第4【経理の状況】

### 1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）に基づいて作成しております。

### 2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第3四半期連結会計期間（平成26年10月1日から平成26年12月31日まで）及び第3四半期連結累計期間（平成26年4月1日から平成26年12月31日まで）に係る四半期連結財務諸表について、有限責任 あずさ監査法人による四半期レビューを受けております。

## 1【四半期連結財務諸表】

## (1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	3,629,251	4,724,601
受取手形及び営業未収入金	8,555,952	10,568,944
貯蔵品	51,414	60,438
繰延税金資産	409,664	294,647
関係会社短期貸付金	3,201,842	3,119,434
その他	797,331	773,890
貸倒引当金	10,316	12,868
流動資産合計	16,635,142	19,529,088
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物（純額）	4,340,986	4,201,470
機械装置及び運搬具（純額）	1,488,927	2,124,732
工具、器具及び備品（純額）	307,368	320,282
土地	2,516,168	2,521,280
リース資産（純額）	370,127	483,184
建設仮勘定	279,028	9,655
有形固定資産合計	9,302,606	9,660,604
<b>無形固定資産</b>		
借地権	1,497,536	1,497,536
その他	276,486	283,586
無形固定資産合計	1,774,022	1,781,122
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	2,137,568	2,274,681
繰延税金資産	752,311	733,291
その他	1,624,443	1,712,025
貸倒引当金	11,552	27,308
投資その他の資産合計	4,502,770	4,692,689
<b>固定資産合計</b>	15,579,399	16,134,417
<b>資産合計</b>	32,214,541	35,663,506



(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	3,405,342	4,084,899
短期借入金	348,150	300,000
1年内返済予定の長期借入金	45,200	357,500
リース債務	144,503	193,011
未払法人税等	932,567	837,664
未払費用	433,093	375,648
賞与引当金	665,960	486,848
役員賞与引当金	67,900	72,000
その他	812,269	1,415,056
流動負債合計	6,854,987	8,122,628
固定負債		
長期借入金	378,750	-
リース債務	283,132	379,416
繰延税金負債	3,121	3,244
役員退職慰労引当金	175,735	170,380
退職給付に係る負債	2,684,352	2,616,854
資産除去債務	27,907	28,368
その他	298,345	299,325
固定負債合計	3,851,344	3,497,589
負債合計	10,706,332	11,620,217
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,155,300	2,155,300
資本剰余金	330,659	330,659
利益剰余金	17,718,649	19,980,503
自己株式	30,313	30,377
株主資本合計	20,174,295	22,436,085
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	653,922	767,327
為替換算調整勘定	652,891	803,630
退職給付に係る調整累計額	34,302	28,599
その他の包括利益累計額合計	1,272,512	1,542,359
少数株主持分	61,401	64,844
純資産合計	21,508,208	24,043,288
負債純資産合計	32,214,541	35,663,506

## (2)【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

## 【四半期連結損益計算書】

## 【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
営業収入	32,223,905	39,109,588
営業費用	24,997,820	29,763,689
営業総利益	7,226,085	9,345,899
販売費及び一般管理費	5,184,979	5,484,975
営業利益	2,041,106	3,860,923
営業外収益		
受取利息	23,615	24,733
受取配当金	47,074	57,621
受取賃貸料	31,603	50,556
その他	57,138	67,773
営業外収益合計	159,431	200,685
営業外費用		
支払利息	8,570	6,963
持分法による投資損失	14,603	14,047
その他	3,023	5,514
営業外費用合計	26,197	26,525
経常利益	2,174,340	4,035,084
特別利益		
固定資産売却益	652,811	10,718
受取賠償金	-	11,105
ゴルフ会員権売却益	-	5,451
特別利益合計	652,811	27,274
特別損失		
固定資産除売却損	25,758	9,684
特別損失合計	25,758	9,684
税金等調整前四半期純利益	2,801,393	4,052,673
法人税、住民税及び事業税	867,070	1,420,421
法人税等調整額	138,023	40,517
法人税等合計	1,005,093	1,460,938
少数株主損益調整前四半期純利益	1,796,299	2,591,735
四半期純利益	1,796,299	2,591,735

【四半期連結包括利益計算書】  
【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,796,299	2,591,735
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	106,999	113,404
為替換算調整勘定	281,179	144,026
持分法適用会社に対する持分相当額	52,810	10,156
退職給付に係る調整額	-	5,702
その他の包括利益合計	440,989	273,289
四半期包括利益	2,237,289	2,865,025
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,231,742	2,861,582
少数株主に係る四半期包括利益	5,547	3,443

【注記事項】

(会計方針の変更)

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法についても、従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率から、退職給付の支払見込期間ごとに設定された複数の割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第3四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が112,177千円減少し、利益剰余金が71,883千円増加しております。また、当第3四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書に与える影響は軽微であります。

(四半期連結貸借対照表関係)

保証債務

次の会社の金融機関借入金について保証をしております。

前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
(株)ワールド流通センター 617,800 千円	(株)ワールド流通センター 481,600 千円

なお、上記金額は当社負担金額を記載しており、他社負担金額を含めた連帯保証債務総額は、次のとおりであります。

前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
7,730,100 千円	6,028,200 千円

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
減価償却費	1,002,233 千円	1,011,338 千円

(株主資本等関係)

前第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)

配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成25年6月26日 定時株主総会	普通株式	302,734	7.0	平成25年3月31日	平成25年6月27日	利益剰余金

当第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)

配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成26年6月26日 定時株主総会	普通株式	302,733	7.0	平成26年3月31日	平成26年6月27日	利益剰余金

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	港湾事業	プラント・ 物流事業	計				
営業収入							
外部顧客への営業収入	16,197,862	15,657,301	31,855,163	368,742	32,223,905	-	32,223,905
セグメント間の内部営業収入又は振替高	436,438	413,483	849,921	65,185	915,107	(915,107)	-
計	16,634,300	16,070,784	32,705,085	433,927	33,139,013	(915,107)	32,223,905
セグメント利益	1,690,313	483,004	2,173,318	1,022	2,174,340	-	2,174,340

(注)1.「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業等を含んでおります。

2.セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	港湾事業	プラント・ 物流事業	計				
営業収入							
外部顧客への営業収入	15,931,755	22,786,326	38,718,082	391,506	39,109,588	-	39,109,588
セグメント間の内部営業収入又は振替高	542,290	468,292	1,010,583	56,832	1,067,415	(1,067,415)	-
計	16,474,046	23,254,619	39,728,665	448,338	40,177,003	(1,067,415)	39,109,588
セグメント利益	1,610,152	2,350,705	3,960,857	74,226	4,035,084	-	4,035,084

(注)1.「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業等を含んでおります。

2.セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
1株当たり四半期純利益金額	41円54銭	59円93銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額(千円)	1,796,299	2,591,735
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る四半期純利益金額(千円)	1,796,299	2,591,735
普通株式の期中平均株式数(千株)	43,247	43,247

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2【その他】

該当事項はありません。

## 第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

## 独立監査人の四半期レビュー報告書

平成27年 2月13日

株式会社宇徳  
取締役会 御中

### 有限責任 あずさ監査法人

指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士	沖	恒弘	印
指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士	阿部	與直	印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社宇徳の平成26年4月1日から平成27年3月31日までの連結会計年度の第3四半期連結会計期間（平成26年10月1日から平成26年12月31日まで）及び第3四半期連結累計期間（平成26年4月1日から平成26年12月31日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

#### 四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

#### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

#### 監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社宇徳及び連結子会社の平成26年12月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する第3四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

#### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

- 
- (注) 1. 上記は四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。  
2. XBR Lデータは四半期レビューの対象には含まれていません。